

平成 21 年(1～12 月)冷凍食品の生産・消費について

社団法人 日本冷凍食品協会

1. 国内生産

社団法人日本冷凍食品協会調べによる平成 21 年(1～12 月)のわが国の冷凍食品国内生産量は、1,396,035トン(対前年比 94.9%)、生産金額(工場出荷金額)は 6,365 億円(対前年比 95.5%)であった。

数量は3年連続の減少で、減少率(5.1%減)は前年(3.7%減)より拡大した。金額は平成 19、20 年とほぼ横ばいであったが、再び減少に転じた。《資料1》

2. 国内消費

当協会の統計では、「冷凍食品国内生産量」と「冷凍野菜輸入量」、「調理冷凍食品輸入量」の合計を冷凍食品の「消費量」としている。

21 年(1～12 月)のわが国の冷凍食品消費量は、上記の国内生産量 1,396,035 トンに、財務省貿易統計による冷凍野菜輸入量 760,997 トン(対前年比 98.8%)と、当協会会員で輸入調理冷凍食品を取扱う企業を対象に行った調査結果に基づく調理冷凍食品輸入量 201,826 トン(対前年比 86.9%)を加えた 2,358,858 トン(対前年比 95.3%)で、これを総人口(127,510 千人)で割った国民1人当りの年間消費量は、18.5 キログラム(対前年比 95.5%)であった。

冷凍食品の消費量が前年比で減少したのは、これまでに昭和 50 年(2.1%減)、平成 14 年(2.0%減)、19 年(0.9%減)、20 年(7.3%減)の4回あり、これで3年連続5回目の減少となった。

なお、消費量のうち調理冷凍食品輸入量については、当協会会員だけを対象にした調査の結果に基づく数字であり、会員以外の商社や量販店等が輸入している調理冷凍食品の数量は含まれていない。したがって、実際の「消費量」は上記の 236 万トンを上回るものと考えられる。《資料1、5、6》

3. 業務用・家庭用別生産

21 年の国内生産量 1,396,035 トン、生産金額 6,365 億円を業務用と家庭用に分けてみると、業務用は数量が 886,898 トン(対前年比 93.8%)、金額が 3,960 億円(対前年比 94.7%)で、平成 19 年に数量・金額とも 9 年ぶりに増加したものの、平成 20 年以降、2 年連続で減少した。

一方、家庭用は数量が 509,137 トン(対前年比 96.8%)、金額が 2,405 億円(対前年比 96.9%)で、3 年連続で減少した。

その結果、国内生産に占める業務用と家庭用の比率は、数量ベースではそれぞれ 63.5%、36.5%、金額ベースでは 62.2%、37.8%となり、家庭用の比率がやや上昇した。《資料1》

4. 品目別の生産動向

大分類の品目別数量では、水産物(4.1%増)が増加し、農産物(4.3%減)、畜産物(19.7%減)、調理食品(4.7%減)、菓子類(21.9%減)は減少した。調理食品のうち「フライ類」は 10.9%、「フライ類以外の調理食品」は 2.1%の減少となった。

小分類の品目で前年に対する増加量が大きかったのは、うどん(6,115 トン増)、ギョウザ(4,774 トン増)、シューマイ(3,084 トン増)などで、増加率が高かったのは、かに類(154.7%増)、果実類(57.7%増)などであっ

た。

逆に減少量が大きかったのは、ピラフ・炒飯類(16,270トン減)、菓子類(14,167トン減)、コロッケ(13,185トン減)などで、減少率が高かったのは、家禽類(55.8%減)、鶏唐揚(31.2%減)などであった。(但し、「その他の～」を除く)《資料2》

小分類の品目別生産数量における上位20品目の順位を見ると、1位のコロッケから3位のピラフ・炒飯類までの順位は前年どおりであった。4位以下には順位の変動があり、前年6位のハンバーグが4位に、ギョウザが9位から7位に、グラタンが10位から9位に、おにぎりが16位から14位に、魚類が17位から16位に、パン・パン生地が19位から17位に順位を上げ、カツが4位から5位に、菓子類が5位から6位に、ミートボールが7位から10位に、鶏唐揚が14位から18位に順位を下げ、シチュー・スープ・ソース類がランク外から19位に、えび類が20位に浮上している。《資料4》

5. 調理冷凍食品輸入

この調査結果は、当協会会員社のうち、輸入調理冷凍食品を取扱っていると推察された28社のみを対象にしたものである。調理冷凍食品の輸入は、協会会員以外にも、商社、量販店等、多くの企業が行っているものと思われる。従って、調査結果は、わが国の調理冷凍食品輸入の全体の状況を示すものではない。《資料6, 7》

《統計資料》

1. 冷凍食品の国内生産及び消費
2. 冷凍食品の品目別国内生産(前年比較)
3. 冷凍食品の品目別国内生産及び構成比率と1kg当り金額
4. 冷凍食品の国内生産数量上位20品目(平成17～21年推移)
5. 日本の冷凍野菜品目別生産国別輸入
6. 日本の調理冷凍食品輸入
7. 日本の調理冷凍食品輸入(平成10～21年推移)

《この統計速報に関する問い合わせ先》

社団法人 日本冷凍食品協会

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町10-6

桂屋第二ビル6階

TEL:03-3667-6671

FAX:03-3669-2117

担当：総務部企画調査課 宮武